

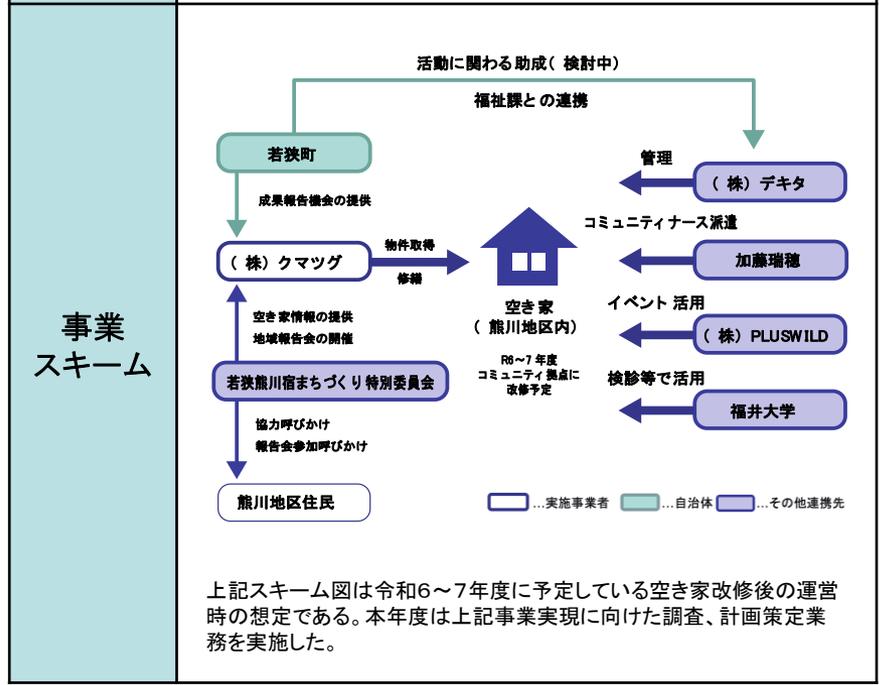
株式会社クマツグ

事業概要 ワンストップの空き家問題解決体制の整備や将来空き家の発生防止、空き家マッチングを目的として、空き家サポートネットワークの設立・運営、町民向けの啓発活動、空き家調査をベースとした「活かせる空き家のマッチングシステム」の構築を行った。

事業者情報

団体名	株式会社クマツグ
所在地	福井県三方上中郡若狭町熊川30-6-1
設立時期	令和3年11月
団体HP	なし(参考: https://kumagawa-juku.com/)

活動地域 若狭町熊川地区



取組内容及び成果

1. 福祉サービス現況調査&先進地視察

- 計4回、若狭町福祉・医療関係部局(健康医療課、福祉課、上中診療所、包括支援センター)へのヒアリングを行い、福祉サービスの現況を調査した。
- 島根県雲南市で活動する(株)CNCまで先進地視察を実施した。



2. 熊川宿内空き家調査

- 熊川宿内の空き家についてまちづくり特別委員会とともに空き家調査を行なった(計3件)
- 特別委員会、町政策推進課を通じ物件所有者の意向確認を行なった。



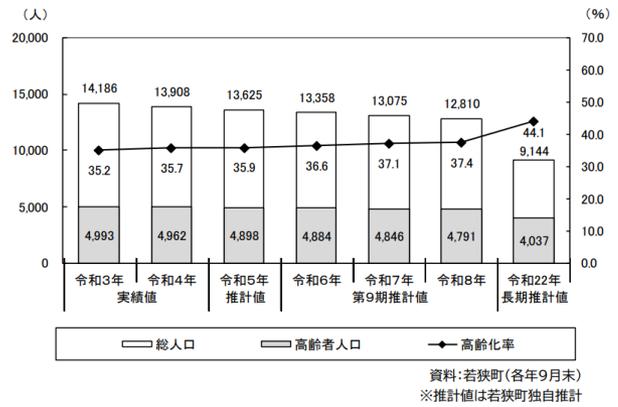
3. 空き家活用プラン作成

- 2の空き家調査をもとに熊川宿上ノ町の空き家を対象物件として選定し、周辺の土地(裏庭、駐車場)についても所有者意向を確認、必要な機能を配置した活用プランを作成した。
- またその結果を令和5年度福井県空き家対策協議会において発表を行なった。



取組内容及び成果

1. 福祉サービス現況調査 & 先進地視察



	実績値		推計値				
	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	令和22年
要支援1	50	75	83	81	80	77	74
要支援2	136	133	122	121	117	116	106
要介護1	143	160	159	158	155	152	142
要介護2	208	207	205	200	195	192	182
要介護3	159	157	145	142	140	139	128
要介護4	161	153	129	128	125	124	114
要介護5	101	92	97	95	94	93	83
要支援合計	186	208	205	202	197	193	180
要介護合計	772	769	735	723	709	700	649
認定者合計	958	977	940	925	906	893	829

資料: 介護保険事業状況報告(各年9月末)
※推計値は若狭町独自推計

	熊川区	新道区
総人口	228	240
0-14	27	31
15-64	107	124
65-74	43	38
75↑	51	47
全世帯	96	89
65歳以上独り暮らし世帯数	27	13
65歳以上夫婦のみ世帯数	8	13
その他65歳以上世帯	3	1
高齢者世帯率	40%	30%
介護認定者数	22	21
介護認定率	23	25

表1: 若狭町の総人口・高齢者人口の推移

表2: 若狭町の要支援・要介護者数の推移

表3: 熊川区の年齢別人口・世帯数

若狭町福祉・医療関係部局(健康医療課、福祉課、上中診療所、包括支援センター)へのヒアリングを通じ以下の点が明らかになった。

- ① 若狭町は、全国値と比べより早く高齢化のピークを迎えより早く人口減少していく。
- ② 若狭町内において令和3年以降は要支援・要介護者数は減少する。
- ③ 若狭町内の入所施設は十分な数があり、すでに小規模多機能の閉鎖も見られる。
- ④ 熊川区では、高齢化が進み、高齢独居世帯の割合が高くなっている。
- ⑤ 熊川区では、要介護認定者数が少ない。
- ⑥ 病気になってからの支援状況(訪問看護や小規模多機能)は充足状態にある(訪問看護は2施設あり看取りまで支えられている。訪問介護は6施設あり、ヒアリングからも充足している)。

取組内容及び成果



所在地 〒699-1311 鳥根県雲南市木次町里方422番地

代表者 矢田 明子

設立 2017年3月31日

事業内容

- コミュニティナースの育成に関する支援
- コミュニティナースの普及に関する支援
- 医師、看護師、療法士、介護士、その他の医療・福祉人材の育成支援、教育カリキュラム開発、研修会の運営及びコンサルタント業務
- コミュニティケア、地域医療、在宅医療に関する情報の提供、啓蒙、教育支援、講演会等の企画運営
- コミュニティケア、健康の保持増進のための調査、研究、支援
- 地域振興活動に関する企画運営、支援

先進地視察概要

日時:2023年12月26日～27日

場所:鳥根県雲南市 株式会社CNC運営施設3箇所

1. CNC本部(みんなの家)、2. 古城、3. 地域まるごと子育て縁、4. ユース出雲

参加 加藤瑞穂／株式会社クマツグ 時岡壮太／株式会社デキタ 寺西祐介

対応 代表取締役 矢田明子
プロジェクトマネージャー 中山裕貴
新規事業開発 岡田江梨花
地域まるごと子育て縁 井上敬介
地域おせっかい会議事務局 多々納知鶴
コミュニティナース 三枝春香
雲南出雲エリアマネージャー 總山萌 (計7名)

1. コミュニティナースとは.

- コミュニティナースとは、「コミュニティナーシング」という看護の実践からヒントを得てCNCが独自に提唱・普及してきたコンセプト。
- 職業や資格ではなく、誰もが実践できる行為・あり方であり、元気なうちから、『毎日の嬉しいや楽しい』を一緒につくり、心身、社会的な健康やウェルビーイングに寄与することを目的としている。

取組内容及び成果

先進地視察→4つの事業

1. 地域おせっかい会議

- ・ 県内外で現在6カ所で実践中。
- ・ 雲南市から業務委託されている「地域おせっかい会議」の運営。地域おせっかい会議は住民がCNC本部にて地域のお困りごとを自分たちで解決するための話し合いと交流の場であり、CNCはこの運営と伴奏を業務委託で受けている。

2. ナスクル

- ・ 高齢者の息子・娘が発注者となる認可外サブスクサービス。事業コンセプトは「第二の親戚」。島根で8件の契約がある。
- ・ 月2回30分有料訪問し、見守りと本人のやりたいに答えるサービス。安否などは息子・娘に伝えられる。

3. 地域まるごと子育て縁(託児事業)

- ・ 国際モンテッソーリ教育資格をもつスタッフによる子供預かり施設。2022年4月より、ワイン農園より建屋を借りてスタート。
- ・ 雲南市のビジネスチャレンジプログラムに採用され、運営費の一部が補填されている。また休眠預金の補助も受けている。
- ・ 金、土、日、祝のいずれも9:00～16:00で運営、常に利用している子供は4名程度。

4. ユースセンター事業「ユース出雲」

- ・ 2023年4月よりスタートした若者の拠点で、(一社)コミュニティナースが運営している。
- ・ 島根大医学部の学生が利用しており、放課後の溜まり場の延長で、ラジオ放送やマルシェ事業などの拠点となっている。

若狭町福祉・医療関係部局のヒアリングおよび先進地視察より検討されたこと。

- ① 全国値と比べ高齢化のピークが早く、令和3年以降は要支援・要介護者も減少する。一方で入所施設は十分である。
- ② 熊川区では、高齢化が進み、高齢独居世帯の割合が高くなっている。ただし熊川区では、要介護認定者数が少ない。
- ③ 高齢先進地の雲南では、住民参加の機会を重要視し、箱型ではない福祉を目指しており形になってきている。
- ④ 全世代を巻き込むことが、計画のポイントとなっている。

事業の方向性

- ・ 認可事業の施設づくりではなく熊川区で増加している高齢者独居世帯、高齢夫婦世帯のための場所づくり
- ・ 全世代が関われる場所づくり
- ・ 熊川のまちづくりと並行して進められる場所づくり(チーム参加)

取組内容及び成果

対象地選定

1. Y邸とK邸を合わせて活用

- 事業イメージと空き家調査から、取得・活用がしやすく、周辺状況にも恵まれたK邸、Y邸を合わせて活用することを想定する。

2. オープンスペースを活用

- 熊川で足りていないオープンスペースの活用(休耕田の有効利用)としての事例創出にも繋げる。
- 駐車場の確保についても所有者交渉が可能。

Y邸について

構造	: 木造二階建(主屋)
築年数	: 不明(築80年程度)
面積	: 93.1㎡
伝建選定	: 伝統的建造物
上下水道	: 敷地引き込みなし



取組内容及び成果

活用の方向性

1. Y邸とK邸を合わせて活用

- ① K邸、Y邸、オープンスペースを合わせて活用し、道路に面さない溜まり場を創出する。
- ② K邸に水回りを備え、Y邸の内部改修を最低限に抑える。

